

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年 2月24日
【会社名】	株式会社ホットランド
【英訳名】	HOTLAND Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 佐瀬 守男
【本店の所在の場所】	東京都中央区新富一丁目9番6号
【電話番号】	03(3553)8118
【事務連絡者氏名】	取締役 経営管理本部長 高橋 謙輔
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区新富一丁目9番6号
【電話番号】	03(3553)8118
【事務連絡者氏名】	取締役 経営管理本部長 高橋 謙輔
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年2月14日

(2) 当該事象の内容

減損損失の計上について

a. 「The Coffee Bean & Tea Leaf」事業における固定資産の減損

当社の連結子会社であるL.A.Style(株)で、平成27年より開始した「The Coffee Bean & Tea Leaf」事業において、将来キャッシュフローを予測し固定資産の回収可能性について検討いたしましたが、現状の収益水準ではその回収可能性が見込めないと判断し、減損損失699百万円を計上いたします。

b. 「COLD STONE CREAMERY」事業における店舗運営に関するのれんを含む固定資産の減損

当社は、平成26年に日本国内においての「COLD STONE CREAMERY」ブランドのアイスクリームの販売権利を有するコールド・ストーン・クリーマリー・ジャパン(株)の全株式を取得し、その際に店舗運営事業とブランドを利用した市販品の製造販売事業についてののれんを計上しております。

しかしながら、店舗運営事業にかかわる収益が、株式取得時に策定した計画を下回って推移していることから、店舗運営事業にかかわるのれん及び不採算店舗の固定資産の減損損失275百万円を計上いたします。

c. その他不採算店舗に関する固定資産の減損

上記a.及びb.以外に営業キャッシュ・フローのマイナスが継続している店舗等に関して、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失122百万円を計上いたします。

関係会社株式評価損及び債務保証損失について

a. 上記「減損損失の計上について」に記載の要因に準じて、当社の個別財務諸表においても子会社株式の評価損623百万円及び子会社の金融機関からの借入金に対しての債務保証損失743百万円の合計1,366百万円を特別損失に計上いたします。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成28年12月期において、下記のとおり特別損失として計上いたします。

《個別》

減損損失	122百万円
関係会社株式評価損	623百万円
債務保証損失	743百万円

《連結》

減損損失	1,096百万円
------	----------

以 上